

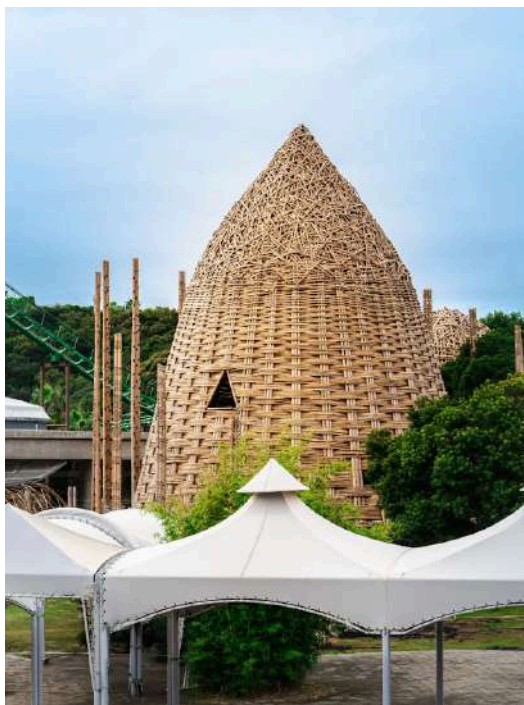


“パンダバンブーアートプロジェクト”

三嶋フーズと一般社団法人mogmog engineが共催する

『FUTURE EAT JOURNEY ～食の冒険、命の設計。ここからはじまる、みらい食～』

アドベンチャーワールド・パンダバンブーアート空間で開催



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では2025年10月4日（土）・5日（日）の2日間パンダバンブーアートを舞台に、株式会社三嶋フーズ（本社：大阪府東大阪市、代表取締役：塩谷真規子 氏）と一般社団法人mogmog engine（共同代表：加藤さくら 氏）共催による、ユニバーサルフード“みらい食”をテーマにした特別イベント『FUTURE EAT JOURNEY』を開催いたします。本イベントでは、未来の食を考えるトークセッションやワークショップ、誰もが一緒に食べられる“みらい食”の試食体験、さらに夜には竹あかりに包まれたプレミアム・アウトダイニング（招待制）を予定しています。

みらい食とは

現在、嚥下が困難な高齢者や障がいのある方、病気を抱える方は、外食やレジャーの場で「食べたいのに食べられない」という体験を余儀なくされています。嚥下調整食は医療や福祉の現場で発達してきましたが、「特別な人のための食事」「制限された食」と捉えられ、一般的な食事から距離を感じさせる存在になってきました。“みらい食”とは、そうした現状を変えるために生まれた「人生の転換点に寄り添う食」です。食べる力が弱まったとき、育っていくとき、回復を目指すときなど、さまざまな状況に必要となる「やさしさの設計」を施した食のことを指します。具体的には、嚥下食・離乳食・介護食・回復食・宇宙食などを含み、誰もが一緒に食べられるだけでなく、一緒に食べたいことを目指した新しい食の概念です。

開催の経緯

アドベンチャーワールドは、長年ジャイアントパンダの保護、繁殖に取り組んできました。そのパンダが食べていた竹5,000本を活用して誕生した大規模アート「パンダバンブーアート」は、2024年にクラウドファンディングを通じて完成しました。そのクラウドファンディングで株式会社三嶋フーズさまよりご支援いただいたことをきっかけに、社会を変えるユニバーサルフードの挑戦に共感し、本イベントを全面的に協力させていただくこととなりました。三嶋フーズと一般社団法人mogmog engineは、この「食の進化」を想起させる象徴的な空間を舞台に、“みらい食”という新しい食の概念を発信します。



イベント概要

イベント名 FUTURE EAT JOURNEY ～食の冒険、命の設計。ここからはじまる、みらい食～

開催日時 2025年10月4日（土）午後 1時00分～午後8時00分

10月5日（日）午前11時00分～午後4時00分

会場 アドベンチャーワールド パンダバンブーアート空間（雨天時：ふれあいの里）

主催 株式会社三嶋フーズ

共催 一般社団法人mogmog engine

協力 パンダバンブーアートプロジェクト実行委員会／和歌山ドリデイ実行委員会／アドベンチャーワールド

主なプログラム

1. トークセッション（どなたでも自由にご参加いただけます。別途入園料金が必要です。）

日時 10月4日（土）、10月5日（日）午後1時～午後2時

登壇者 三嶋隆夫氏（株式会社三嶋フーズ）、加藤さくら氏（mogmog engine）、
池田親生氏（竹あかり演出家）、中尾建子（アドベンチャーワールド副園長）

内容 登壇者4名によるクロストーク。「未来の食」を多角的に語り合います。

2. ワークショップ（事前予約制／有料 別途入園料金が必要です。）

（1）竹あかりワークショップ（CHIKAKEN／竹あかり演出ユニット）

竹に穴を開けて光を灯す“竹あかり”を制作する体験

日時 10月4日（土）午後3時30分～午後5時00分

（2）みらい食スムージーワークショップ（mogmog engine・加藤さくら氏）

“みらい食”を取り入れた特製スムージーを作り、味わう体験

日時 10月5日（日）正午～午後1時00分

※いずれも事前予約制（有料）。お申し込みは以下の応募フォームよりお願いいたします。

[応募フォームURL] ※予約に空きがある場合、当日のご参加可能です

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfti6BsPIAY1LRJ871VII6kH7greNb-CY6RhB-yAJmXpl4LVw/viewform?usp=header>

締切：10月2日（木）午後5時まで ※予約は先着順です。

3. “みらい食”試食会（どなたでも自由にご参加いただけます。別途入園料金が必要です。）

様々なライフステージに寄り添う“みらい食”を体験できる試食プログラム。

日時 10月4日（土）午後2時30分～午後3時30分

10月5日（日）午前11時～正午／午後2時30分～午後3時30分

4. プレミアム・アウトダイニング（20名限定の招待制）

竹あかりの幻想的な演出の中、音・光・香りに包まれながら未来食コースを提供する特別な夜を演出。宇宙食や離乳食、介護食、嚥下食から回復食など、これからの社会を支える「設計されたやさしい食」を題材にしたコース料理で、料理の背景や開発の想いを開発者自身が紹介し、ワインやノンアルコールによるペアリング提案も行われます。

日時 10月4日（土）午後6時30分～午後8時00分

※招待制につき、一般のゲストの皆さまにはご参加いただけませんのであらかじめご了承ください。

トークセッション登壇者紹介

●池田 親生 氏 | 竹あかり演出家/CHIKAKEN共同創業者



崇城大学を卒業後、三城賢士と共に内丸恵一氏の提唱する「まつり型まちづくり」を基盤に竹あかりの演出制作・プロデュースを行うCHIKAKENを設立。熊本で2日間で20万人が集う竹あかりのおまつり みずあかりのデザイン、制作指導、他 伊勢志摩サミットG7の夕食会場の装飾、世界一の奇祭とも言われる アメリカネバダで行われるバーニングマンにもアーティストとして招集される。国内外問わず 竹あかりを通して日本の美を伝えている。



●加藤 さくら 氏 | 一般社団法人mogmog engine共同代表



噛む力、飲み込む力が未発達及び弱い子どもたちとその家族が、一生食を楽しむために、コミュニティ運営（スナック都ろ美）や商品開発などを行っている。

●三嶋 隆夫 氏（食プロデューサー） | 株式会社三嶋フーズ専務取締役、日本ケアミール株式会社取締役



ファッション業界での経験を経て2015年より家業の三嶋フーズに入社。品質管理やHACCP体制を整備しながら事業を拡大。介護食分野を成長させつつ、嚥下食やアレルゲン対応など多様性に配慮した“食のバリアフリー”に挑戦。食で繋がる人達と、幸せで楽しい社会の実現を目指している。

●中尾 建子 | 株式会社アワーズ取締役、アドベンチャーワールド副園長、獣医師・学芸員



1988年、株式会社ワールドサファリ（現：株式会社アワーズ）に入社。動物園動物の診療、飼育管理、動物園教育に携わる。1994年、世界で初めてジャイアントパンダの繁殖を目的とした「ジャイアントパンダ日中共同繁殖研究」を開始。30年にわたりジャイアントパンダの飼育管理、繁殖研究に関わり、17頭のパンダの出産・育児を見守る。

【パンダバンブープロジェクトについて】 <https://www.ms-aws.com/vision/sustainability/policy02/>

里山を荒廃させる竹を伐採し、動物たちの食事として活用することで里山の環境を守り、これまで廃棄していた動物たちが食べない竹の幹の部分や食べ残した竹、糞を有効資源としてアップサイクルを推進するプロジェクトです。



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

